



赤岩のクライミング



トレッキングツアー



代表の今井さん



イギリスからのお客様  
山での夕食風景



ヨーロッパのモンブラン登山



フィッツ・ロイをバックに



# 山と人を結ぶ 国際山岳ガイド

## マウンテンガイドイマイ

MOUNTAIN GUIDE IMAI

MOUNTAIN GUIDE IMAI 代表の今井さんは、小樽を拠点にしているプロの山岳ガイドで、国内で50人程しかいない国際山岳ガイドの資格を持っています。

国際山岳ガイドは、登山者の目的やスタイルに合わせた計画を立て、安全に登山できるようサポートする仕事です。

今井さんは、小樽をはじめカナダ、ヨーロッパの山々など、世界中をフィールドとしています。

夏は、日帰り登山や尾根を伝って山々を歩く縦走、沢登り、ロッククライミング、冬は、山スキー、アイスクライミング、スノーシュー登山、残雪期の春スキー登山など様々なプランを提案しています。

クライミングは、お客様に合わせて初級から上級コースをガイドしています。

登山の魅力は、自然を感じながら一歩ずつ自分のペースで山頂に辿り着く達成感と体験した者だけが味わえる頂上からの眺めです。

非日常感とストレス解消のために山に登るといってお客様が多いそうです。

山岳ガイドの仕事は、登山者の希望を叶えるためのサポートですが、自然が相手なので断念するという選択を迫られることがあります。どんな

14時間半登り、9時間かけて下山するという過酷な行程でしたが、「頂上で見た地平線は、正に地球が球体になっていることがわかり、絶景でした。山に出会って今の自分があり、プライベートや仕事でも切り離すことができない山は、私にとって人生そのものです」

### 新たな観光スタイル

今井さんは、地元の若者が小樽から離れていくことをとても残念に感じています。それを止めるには、小樽に住み続けたいと思える街にする。例え一時離れても、また帰りたいと思える街にすることが大切だと言います。それは、ある体験から思うような街になったそうです。

学生の頃、ヒッチハイクで小樽を訪れた際、見知らぬ人から「家に電話しているのかい？」と心配そうに声を掛けてくれた人との出会いが、今でも忘れられないそうです。「小樽の人には、優しさと人情があり、それが昔から街を支えている理由なんだと思います。移住してきた者として感じたことを地元の若者に伝えていきたいと思っています」

今、小樽はアクティビティ体験ができる新たな観光を進めていく必要があります。小樽の自然は潜在的な

な状況でもお客様の安全を第一に考えなければならぬ仕事ですが、今井さんは、「お客様の笑顔が見られれば、その瞬間にすべてが報われる。それこそが私の仕事の醍醐味なんです」と言います。

### 山は人生そのもの

横須賀市出身の今井さんは、小学校3年生のとき、父親と登った穂高岳で見たご来光の美しさと、朝日に照らされ山肌が赤く染まる姿に感動。その後、山に魅了されていきます。

世界中を飛び回る仕事に憧れ、23歳でカナダに渡り、4年間スキーガイドをした後、札幌の山岳ガイド会社に入社、3年間のキャリアを積んで独立しました。

平成30年には、今井さんの長年の夢であったアルゼンチン南部のパタゴニア地方にある標高3,405mのフィッツ・ロイの登頂に成功しました。

この地域は1年を通じて晴れる日が30日程度、風速30メートルの強風と悪天候が続くことで有名で、1カ月に1、2回しか頂上を目指すことができないといわれている山です。今井さんがチャレンジした時は、日本を出発してから5日目で山頂に到達することができました。

魅力が多く、赤岩のクライミングエリアを始めとする観光資源は、他にはない新たな魅力として、また、雪質は世界トップクラスで、傾斜が緩いので雪崩が起きにくく、木々間を滑降する山スキーには最高の条件が揃っています。そして、小樽はアクセスが良く、様々な拠点として便利で、目指した山が悪天候でも、別の山に移動が可能で、お客様をがっかりさせません。

「私も、ひとつひとつ丁寧な仕事を心掛け、小樽に来たお客様が、リピーターになってもらえるよう努力します」と、今井さんの今後の活躍に目が離せません。

今回の取材で、小樽に素晴らしい山の国際的な専門家がいたことを発見しました。登山やクライミングに興味をお持ちの方は、ぜひ相談してみてください。



マウンテンガイドイマイ  
〒047-0264 小樽市桂岡 27-24  
TEL 61-7188 FAX 62-0757  
MAIL info@mountainguideimai.com